

お知らせ

長良川河口堰では洪水を安全に流下させる ゲート全開操作をおこないました

1. 概要 長良川河口堰では、前線の影響による洪水を安全に流下させるため、7月4日（土）9時09分にゲートを全開にしました。その後、塩水遡上を防止し水道用水等の安定取水を確保するため、5日（日）16時39分に全開操作を終了し、オーバーフロー操作に切り替えました。
- 翌6日（月）に前線の影響により長良川が増水に転じたことから、洪水を安全に流下させるため、6日7時39分に再びゲートを全開にしました。6日8時現在、全開操作を継続しています。



2. 状況 7月3日から6日にわたる降雨の影響から全開操作を行いました。

流域平均累計雨量	100mm（7月3日13時から5日0時） 47mm（7月5日9時から6日8時現在）	
堰最大流入量	每秒約1,300立方メートル （5日5時30分）	
全開操作開始時刻	4日9時09分	6日7時39分
全開操作終了時刻	5日16時39分	全開操作継続中（6日8時現在）
全開操作継続時間	31時間30分	

※上記の流量は速報値であり、今後変更になることがあります。

今回の全開操作は、平成7年7月の河口堰運用開始以降173回目、174回目であり、本年においては5回目、6回目となります。なお、令和元年までの年間（1月～12月）の平均全開操作回数は約7回です。

また、運用開始以降最大の出水は、平成16年10月台風23号による洪水であり忠節地点毎秒7,667立方メートルの流量を観測しています（国土交通省水文水質データベースより）。

3. 配布先 中部地方整備局記者クラブ、岐阜県政記者クラブ、三重県政記者クラブ、第二県政記者クラブ（三重県）、桑名記者クラブに同時配布します。
4. 問合せ先 独立行政法人水資源機構 長良川河口堰管理所

管理課長 川下（かわした） 電話0594-42-5012（代）

長良川河口堰のホームページはこちらを検索

HP

長良川河口堰

検索



過去の
管理情報→

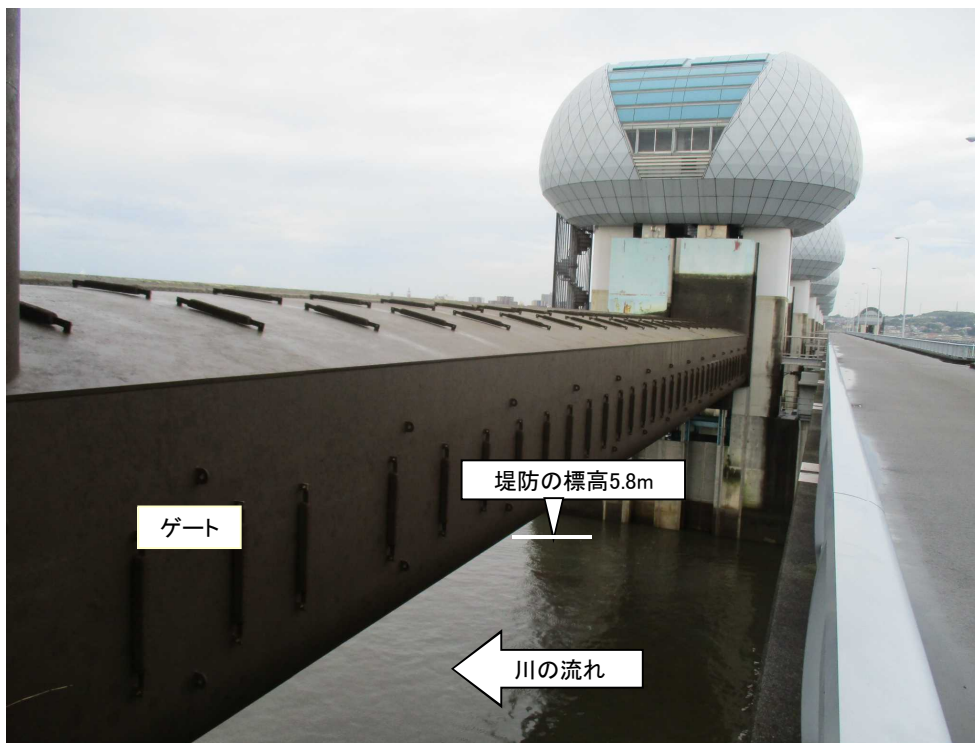


長良川河口堰
のゲート操作→





ゲート全開操作開始後の長良川河口堰（堰下流側）
（1回目） 7月4日10時撮影



ゲート全開操作開始後の長良川河口堰（堤防より高い位置にゲートを引き上げ）
（1回目）

7月4日10時撮影



ゲート全開操作終了後の長良川河口堰
(1回目)

7月5日 17時撮影



ゲート全開操作終了後の長良川河口堰
(1回目)

(一旦、ゲートを全閉にし、その後オーバーフロー操作に切り替え)

7月5日 17時撮影

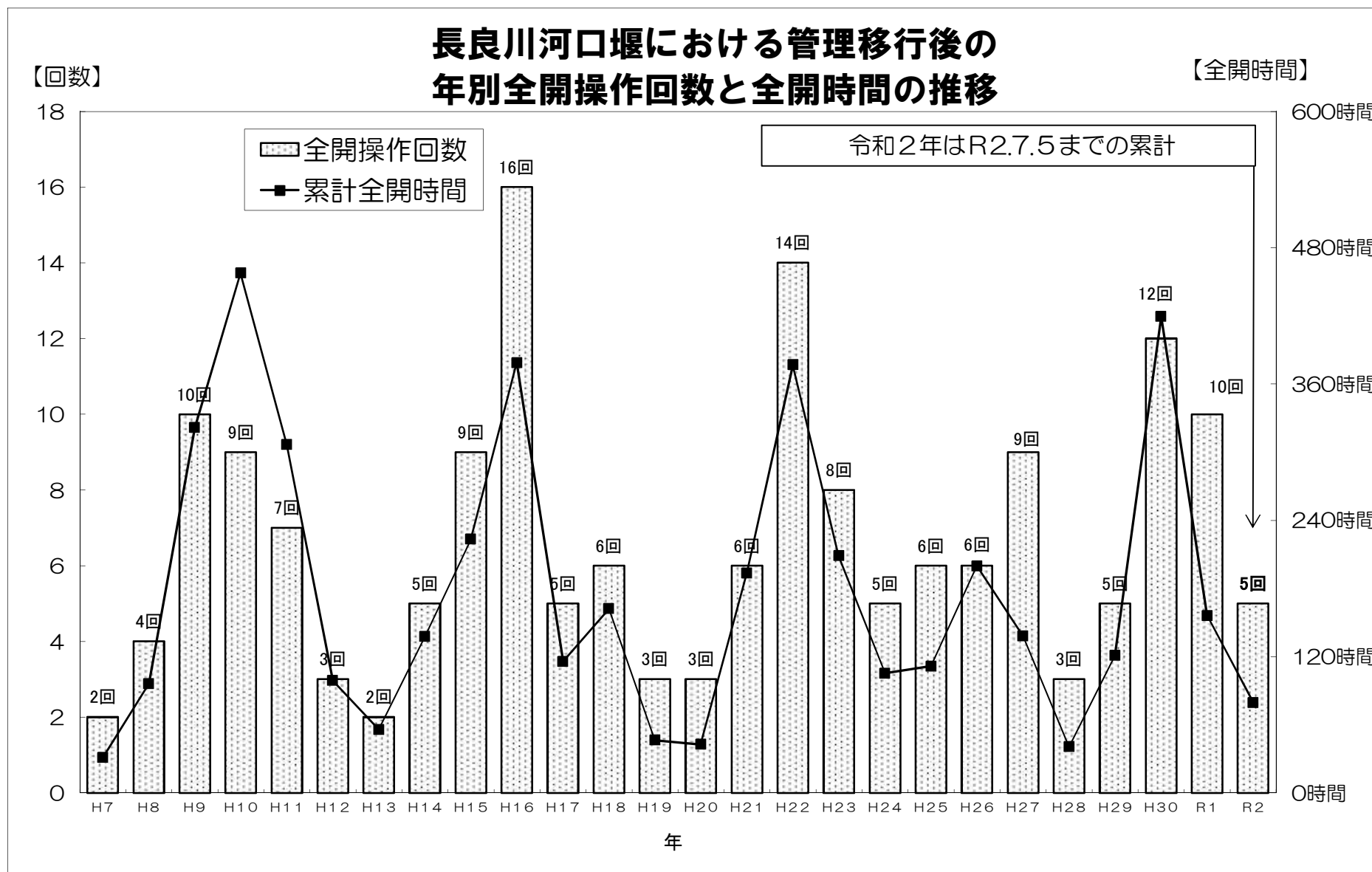


ゲート全開操作開始後の長良川河口堰（堰下流側）
（2回目） 7月6日8時撮影



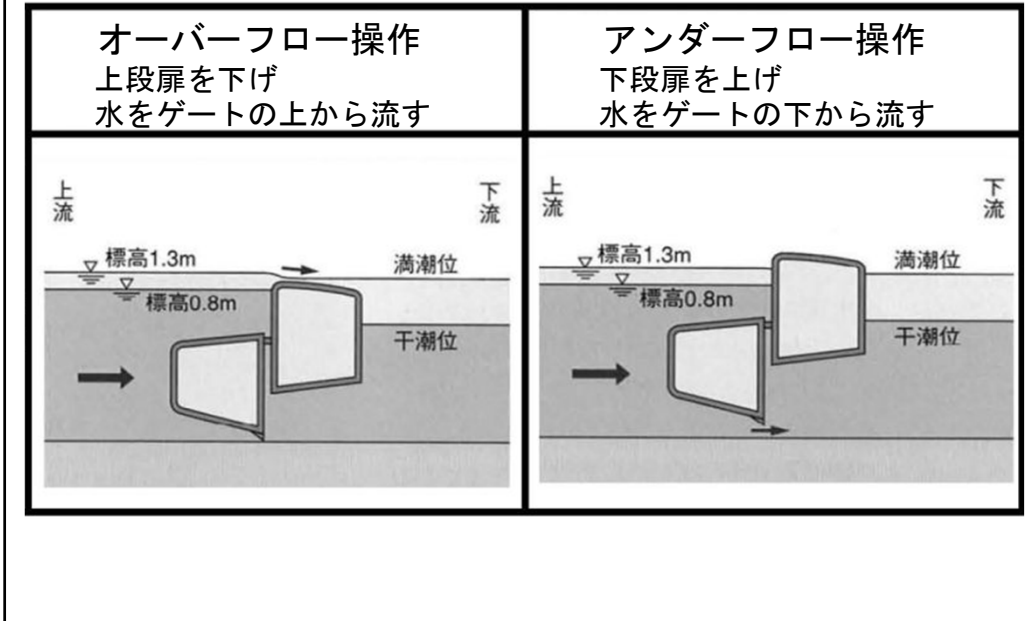
ゲート全開操作開始後の長良川河口堰（堤防より高い位置にゲートを引き上げ）
（2回目）

7月6日8時撮影



※R2.7.5までの全開操作回数: **173回**
※累計全開時間: 4623時間 08分

ゲート操作状況



ゲート操作状況

